



みんなヒーロー

2025/4/14

No.39

岩渕和信

さあ、新学期が始まりました。こちらは3年生。クラスのためにどんな役割が必要か、みんなで係を考えています。

黒板には「もくれん組が楽しくすごせるようにするには？」と書いてあります。

2年生の時の生活をふりかえりながら、あったらいいなと思う係が提案されていきました。



ほけん、くばり、れんらく、ランチボックス、ピアノ、カレンダー、ベランダ、ちゃばこ、・・・

先生をたすける! (お手伝い) という係もあるようです。

「それ、ヒーローだよ」「先生を助けるのはヒーローか」「はんこもヒーローがやればいいんじゃない?」「ホワイトボードもヒーローじゃない?」「ヒーローがいっぱいいるね!」

思い思いに発言して、みんなの考えを受けとりあっています。

こちらは、5年生です。5年生ともなると、話し合いも子どもだけで進めています。黒板



も自分たちで書きます。一人一人の考えを受けとりあうため、意見票を集めたようです。進行の二人が今、集約しています。

今年度も受けとりあって生きる日々が始まりました。

人生は学校を卒業してから始まると一般的な教育では考えられています。

しかし、そんなことはありません。そういった教育を少しでも受けてしまうと、

「いまを生きる」方法を忘れてしまいます。(伊藤穰一)